

今回多数観られるカラー傾向として(白、黒、ベージュ、グレーなどニュートラルカラー)が拡大。黒を例に(クロの色幅が広い)スミクロ・エンジヤ/パープルのダークで深い色。家具/ソファでブルー・グレー系拡大による影響なのか、ターコイズ・スモーキーブルー・ブルージェー等のダークブルーのミックス調ラグが増加しているのが見取れる。

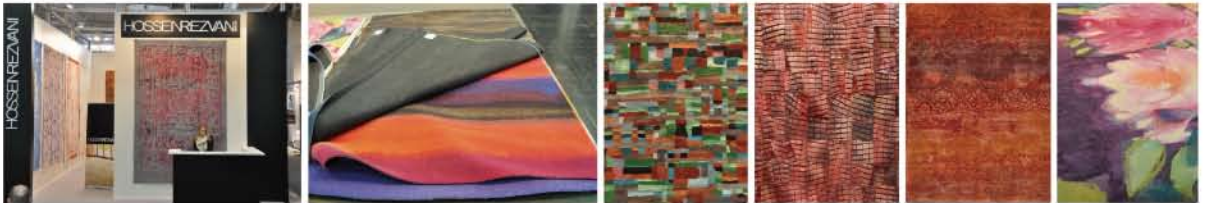


color

黒・白・ベージュ・グレー+ニュートラルカラーがカラーの流れになってきている。スモーキーブルー・ダークブルー・ブルージェーなどブルー系の色幅が拡大。多色ミックスカラーの拡大。(上質なリッチ感)大きな流れとして、クラシックパターンにY/ORにピンク系が加わったウォームカラー躍動感のあるカラーは継続。

洗練されたニュートラルカラー+ダークブルー・スモーキーブルーなどのミックス(派手さは無いが上質感とリッチ感)

クラシックパターンをベースにY/OR/多彩なPINK系が加わったウォームカラーは継続。抽象幾何タイプでは、エネルギッシュで躍動感あるカラーが目立つ。



極太ウールヤーンミックス
(平織り)



高密度フックドラグ



ぼかし花柄インクジェットプリント



ハンドラグ調ミックステクニック
(ワイルトン)



ぼかし+凹凸感のダブルフェース織



リアルファーパッチワーク

クオリティー表現は、昨年と余り変わりませんが、超ホワイト系使いや/シャギータイプの大柄デザイン(凹凸感)/がほとんど観られないのが特長としてあげられる。



ハンドラグミックステクニック



ハンドラグ調ミックステクニック
(ワイルトン)

quality

超光沢系を使ったラグの減少。緻密なミックス感やハンドメイド感のあるモダンで上質なラグの継続拡大している。シャギータイプ大柄デザイン+ (凹凸感)のあるラグは姿を消す。さりげない高級感、複合するテクニックなどを使った緻密で洗練されたモダンで(クラシックデザインタイプ)ラグが多く見られる。イカット・キリム調デザインの拡大で、ハンドメイドだけでなくマシーンメイドにも波及。(エスニックをシンプルに処理したモノが多い。)昨年も取り上げたインクジェットなどのプリント使いの上質なラグが拡大傾向にある。